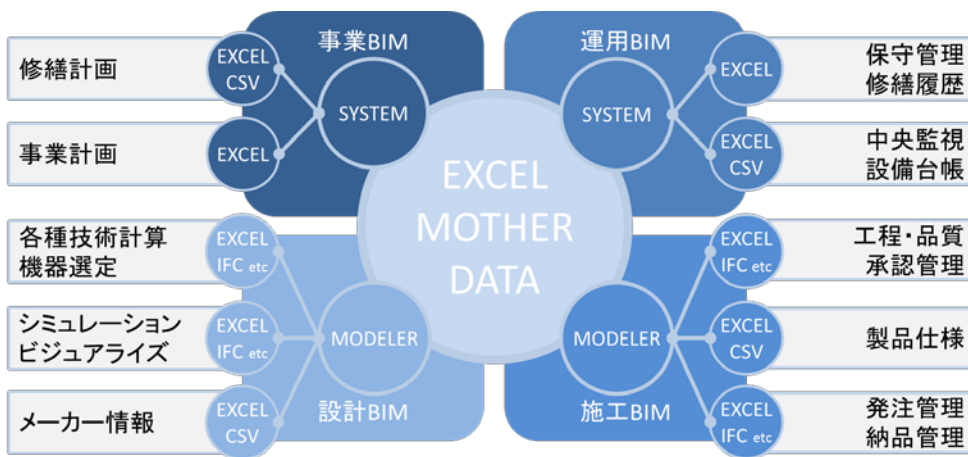


三菱地所設計の BIM 活用ポリシー

当社は BIM (Building Information Modeling) をより身近なものとするため、建物の設計から竣工後の運用管理まで利活用ができる情報連携体系の構想を立て、設計業務の効率化や設計品質の向上を目的としたツール開発に加え、施工、運用段階でも同様のシステムが活用できるスキームを構築しました。

当社が開発した BIM 活用技術は、建物の企画、設計、施工、運用に至るすべてのフェーズにおいて有用な情報に汎用性や柔軟性を持たせるため、Microsoft Excel®を用いた Autodesk Revit®との連携ツールを自社開発することで、設計業務を飛躍的に効率化させるものです。汎用性の高いソフトを利用するため、設計から運用管理に関わる全てのステークホルダーにとって親和性が高く、環境を大きく変えることなく情報連携することが可能となります。



三菱地所設計の BIM 全体構想